

# 美食の都サンセバスチャン滞在と フレンチ・バスクの美しい村

## 2024年 ご旅行期間とご旅行代金

5月9日(木)発～5月17日(金)着  
 …¥628,000  
 お一人部屋利用追加料金 ¥89,000



## サンセバスチャンに滞在

「ビスケー湾の真珠」と謳われる風光明媚なサン・セバスチャンはスペイン王家の保養地として発展しました。山海の幸に恵まれた**美食の街にたっぷり3連泊**し、滞在を楽しみます。

## ご旅行条件

- 募集人数/10名様定員
- 最少催行人数/6名様
- お食事/朝食7回・昼食4回・夕食5回
- 旅券残存期間/6ヶ月以上
- 千歳・羽田空港利用料/¥4,430(別途必要)
- 国際観光旅客税[出国税]/¥1,000(別途必要)
- 千歳空港より、全行程、社員添乗員同行
- トランク往復無料託送サービス

[ご自宅～空港～ご自宅]

- ※ビジネスクラス利用追加料金はお問い合わせください。
- ※東京発着：¥10,000引き
- ※現地の都合によりスケジュールが変更される場合がございます。その場合でも極力日程に従って旅行サービスがお受けになられるよう万全の手配努力を致します
- ※右記の時間は、すべて現地時間で表示されております。
- ※右記の「○」はお食事の有を示します。「▶」は機内食、「×」の食事は含まれておりません。

## ご利用予定ホテル

- サンセバスチャン(3泊)/ロンドレス・イ・デ・イングラテラ、サンセバスチャン・オルリー、アタリ、アバ・サンセバスチャン、カタロニア・ドノスティ、ゼニト・コンベント・サンマルティン、アリズル・コングレス、ラサラ・プラザ、アルバソ
  - ビルバオ(2泊)/バルセロ・ビルバオ・ネルピオン、ヴィンチ・コンスラド、エルシーリヤ、セルコテル・コリセオ、セルコテル・アヤラ、エスペリア、メルキュール・ハルディネス・デ・アルビア、NHコレクション、カタロニア・グランヴィア、ホテル・タイコ、NYX、ホテル・ゼント
- ※上記または同等クラスとなります。

日次	都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1	千歳 羽田	スーツケース無料託送サービス ご自宅～空港 ■夕刻、千歳空港より、航空機にて、羽田空港へ。 ■深夜、カタル航空にて、ドーハへ[00:05発]。☒・☒・☒[機中泊]
2	ドーハ バルセロナ ビルバオ サンセバスチャン	■早朝、ドーハ到着後、カタル航空にてバルセロナで乗継ぎ、スペイン・バスク地方の <b>ビルバオ</b> へ[15:45着]。 ■午後、ビルバオ到着後、専用バスにて、ラ・コンチャ湾に面した <b>サンセバスチャン</b> へ。 ≪サンセバスチャンにたっぷり3連泊です≫ ☒・☒・☒[サンセバスチャン泊]
3	サンセバスチャン (アスティガラガ) (パサイア)	■午前、 <b>サンセバスチャン市内観光</b> 。ミラマール宮殿、カテドラル、旧市街の散策、バスクの歴史と文化を伝えるサン・テルモ博物館などのご案内します。 ■午後、シードルのメッカ・ <b>アスティガラガのシドレリア</b> (リンゴ酒醸造所)へご案内します。製造過程の見学や試飲をお楽しみください。 ■その後、深い入り江に築かれた、カラフルな家々が印象的な <b>パサイア</b> に立ち寄りませす。 ★夕食は含めておりません。『世界有数の美食の町』 <b>サンセバスチャン</b> では、数百件のバルが点在しています。注文はカウンターに並んでいる料理に指をさすだけで簡単にでき、メニューの豊富さにも驚かされます。添乗員ももちろんお手伝いしますので、地元の人々に混ざってゆっくりとバルでの時間をお楽しみください。 ☒・☒・☒[サンセバスチャン泊]
4	サンセバスチャン (バイヨヌ) (サン・ジャンド・リュズ)	終日、 <b>フランス側バスク地方</b> の見学。 ■午前、専用バスにてフランス側バスク地方の中心地・ <b>バイヨヌ</b> へ。着後、チョコレートや雑貨店、生ハム店などが建ち並ぶボンヌ通りの散策や、 <b>世界遺産サント・マリイ大聖堂</b> などをご案内します。 ■午後、バスク地方の歴史ある素朴な港町 <b>サンジャンド・リュズ</b> へ。バルコニーが有名なサンジャン・パティスト教会などを訪ねます。 ★夕食後、ご希望の方は、バル巡りへご案内します。 ☒・☒・☒[サンセバスチャン泊]
5	サンセバスチャン ビルバオ	■午前、スペイン側バスクを代表する街 <b>ビルバオ</b> へ。 ■途中、可愛い漁港が印象的な <b>ゲタリア</b> や、海岸に面した岩山にひっそりと教会が佇む <b>サン・ファン・デ・ガステルガチェの展望台</b> 、 <b>ピカソ</b> がスペイン内戦の悲劇を描いた絵画「 <b>ゲルニカ</b> 」で知られる町 <b>ゲルニカ</b> に立ち寄りませす。 ≪ビルバオに連泊です≫ ☒・☒・☒[ビルバオ泊]
6	ビルバオ	■午前、 <b>ビルバオ郊外の観光</b> 。 <b>世界遺産アルタミラの洞窟</b> を模して造られたアルタミラ博物館や、中世の雰囲気着今に伝える、スペインで最も美しい村のひとつ <b>サンティジャーナ・デル・マル</b> へご案内いたします。 ■午後、 <b>ビルバオ市内観光</b> 。世界最古の運搬峡・ <b>世界遺産ビスカヤ橋</b> とアメリカの建築家 <b>フランク・ゲーリー</b> によって設計された独特な外観の <b>グッゲンハイム美術館</b> へご案内します。 ☒・☒・☒[ビルバオ泊]
7	ビルバオ バルセロナ	■午後、カタル航空にて、バルセロナとドーハを経由し、帰国の途へ[12:40発]。 ☒・☒・☒[機中泊]
8	ドーハ 成田	■夕刻、成田空港到着[17:55着]。入国審査ののち、ホテルシャトルバスにて空港近郊のホテルへ。 ☒・☒・☒[成田空港近郊泊]
9	成田 羽田 千歳	■午前、ホテルシャトルバスにて成田空港へ。 ■着後、リムジンバス[美費¥3,100]にて、羽田空港へ。 ■午後、航空機にて千歳空港へ。 ■着後、解散。 スーツケース無料託送サービス 空港～ご自宅 ☒・☒・☒

## ◆◆◆ ガストロノミーの都 ◆◆◆

サンセバスチャンが観光都市として生まれ変わったきっかけはマリア・クリスティーナ王妃によります。海水浴を楽しむため、王妃は1893年より当地を避暑地とし、サマーシーズンには家族全員を引き連れてここを訪れるようになりました。そのおかげで、サンセバスチャンはスペイン宮廷、特権階級、貴族階級の人たちのお気に入りの避暑地となったのです。宮廷の人たちを楽しませようと、サンセバスチャンは一見して**フレンチスタイル**と分かる一連の荘厳な建物と数々の観光スポットで埋め尽くされました。

現在、人口約18万人の人口を誇る街サンセバスチャン。安全で整備が整ったこの街は、**徒歩での観光に最適な規模**で、街の造りは基盤の目のようになっており、観光客にも非常に分かりやすく街の散策を楽しめます。小規模ながらこの街を世界的に有名な地位に押し上げたきっかけは、当地の**美食文化**をおいて他なりません。伝統的なバスク料理と西洋料理を見事に融合させ、多くの著名なシェフたちによって16ものミシュラン星付レストランを持つ街となりました。これは美食大国フランスのパリとほぼ同じ数です。また、**新鮮な素材を生かした無数のバル**では、ピンチョスやタパスをつまみ、ワインをいただく地元の人々の笑い声で溢れ、穏やかな時間が流れます。

